



2024年新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

いよいよ今年はパリオリンピックの年となりました。セーリング競技では東京オリンピックで果たせなかった日の丸掲揚を目指して、選手の皆さんの健闘を期待しています。

さて、昨年は、8月にオランダのハーグで行われたパラワールドで、磯辺高校出身の丹羽巧選手が銀メダルを獲得するという輝かしい成績を収めました。

また、7月には稲毛ヨットハーバーで開催した全国中学校ヨット選手権大会で、磯辺中学校が学校対抗で優勝しました。丹羽選手と磯辺中学校の選手の健闘を大いに讃えたいと思います。

一方で、鹿児島国体は、天皇杯13位、皇后杯10位と入賞まではあと一步で、インターハイやインカレでもなかなか成績が伸びませんでした。次年度での選手の健闘を期待したいと思います。

また、普及面では、コロナ禍で中止していた海と日本プロジェクト事業を4年ぶりに7月に開催し、ヨット体験、安全講習や思い出絵日記など、親子を中心として多くの皆さんに参加していただきました。

この他、普及レース、ヨット教室やクルーザー体験をはじめ、ハーバー協力行事もコロナ禍前と同様に実施したところです。

今年も、初心者向けのセーリング体験、初中級者向けのヨット教室、一般セーラー向けの普及レースなど、皆さんにセーリングを楽しんでいただくとともに、何よりも安全の確保に努め事故の無い一年としていきたいと思っています。

また、8月には、国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会2024を稲毛ヨットハーバーで開催する予定です。オーストラリア、ニュージーランドなど海外の4か国が参加する予定で、レースはもちろんのこと、子ども達の国際交流の場として、大会を成功させたいと思っています。

同じく8月には、県民体育大会を銚子マリーナで開催し、稲毛ヨットハーバー以外の県内の活動拠点の活性化も図っていくこととしていますので、皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い致します。

令和6年1月吉日

千葉県セーリング連盟
会長代行 前田 彰一